

# ウイルス療法処置入力について

## ウイルス感染予防対策について

単純ヘルペスウイルスの感染様式は接触感染です。術後3日間は個室隔離が必要となります。

火曜手術の場合、検査結果がでる金曜日の夕方までは個室隔離です。

木曜手術の場合、検査結果が月曜にでるため、月曜日の夕方まで個室隔離です。

★医療従事者はマスク・ガウンの着用は必要ありませんが尿・便・痰・唾液・血液などに触れる際はマスク・ガウン・手袋着用（食事介助や口腔ケアなどで唾液に触れる可能性がある場合も同様）。粘膜につかないように注意してください。

★面会：小児の面会は隔離解除まで禁止

★尿：尿測の指示が出ている事がありますが、術後、全身管理の為に尿カテ抜去後はカウント不要。

尿カテ挿入：締め以外の時間以外は基本的に開けない。基本的に隔離解除までは、尿カテは留置。

・蓄尿袋にいれ、ピューラックスを10ml入れ、15分以上つけてベッドバンウォッシャーへ破棄

自立排尿：ポータブルトイレ使用

・蓄尿袋に2回程蓄尿した後、ピューラックス10mlを入れ、締めの時間まで蓄尿

・12時15分以降に廃棄 ベッドバンウォッシャーへ破棄

・トイレは絶対に使用しないよう指導し、理解が得られない場合は便座を塞ぐ

★便：ポータブルトイレ使用

排便後・水1L：ピューラックス4mlの薬液に15分以上つけ洗浄し、ベッドバンウォッシャーへ破棄

オムツ等に失禁した場合：透明ビニール袋（大）にオムツと希釈したピューラックスを入処理をして室内の感染性廃棄物（オレンジ箱）へ

## ゴミの分別、その他、処理方法

☆ガーゼ・摂子等包交時使用した物：室内に用意されているオレンジ箱へ入れる（専用の内袋あり）  
隔離解除時にDr 稲生に渡して下さい

室内のオレンジ箱がいっぱいになった際、次のBOXが室内に準備されていない場合、Dr 稲生へ連絡して、専用の内袋を準備してもらってください（外のオレンジ箱は病棟で準備）

☆汚染されていないオムツは白いビニール袋へ入れ室内のオレンジ箱へ廃棄

★病衣、シーツ：アクアパックに入れ通常通り処理

★尿カップ、ポータブルトイレ：薬液消毒後通常洗浄

★洗濯：普通に洗濯可能であることを指導

★DIV ボトル：持続点滴が96時間以上継続の際は、輸液セットの交換をする

廃棄の際は、ボトルに輸液セットを刺したまま、白いビニール袋へ入れ、室内のオレンジ箱へ入れる（抗生剤も同様にする）